

地域と連携した生物調査の意義

東京都市大学 環境学部 内田 圭



人間が関わることで成立した生態系



小川村1674年および田無村1875年の地割図から再現：西原自然公園を育成する会

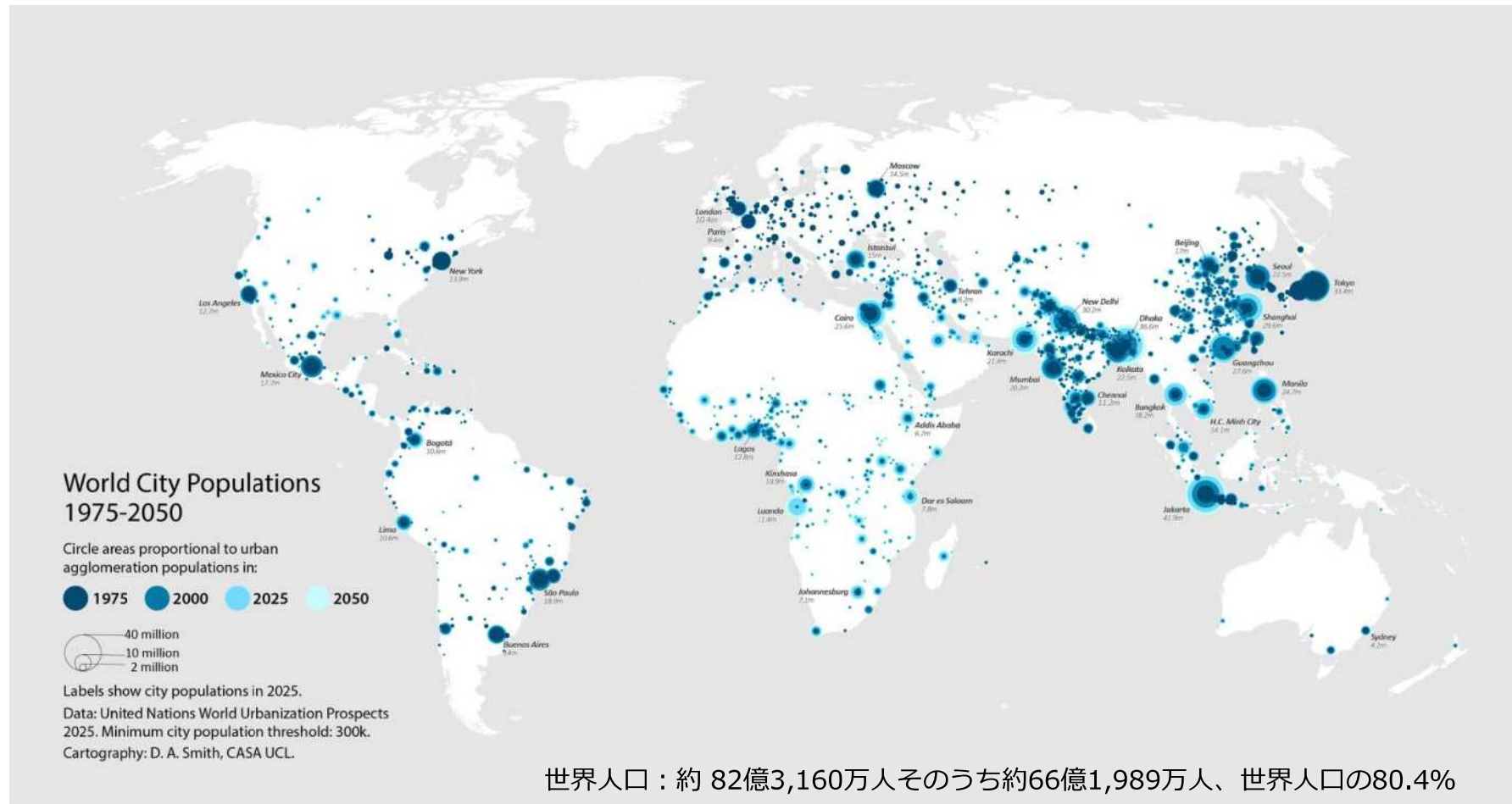


人間が関わることで成立した生態系



都市への人口密集

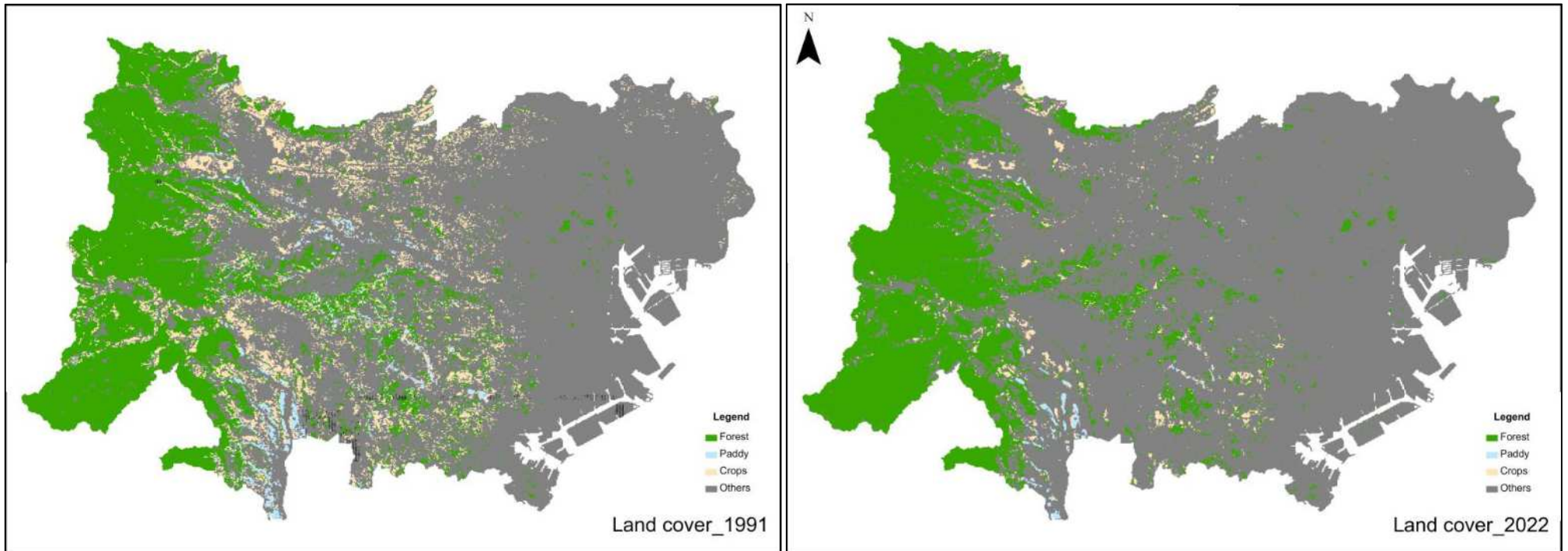
2025年現在、80%の世界人口は「都市」「町・準高密度地域」に居住している (World City Populations 1975–2050」2025年更新版).



<https://citygeographics.org/2025/11/19/world-city-population-map-update-with-the-new-world-urbanization-prospects-2025/>



都市化と緑の変容



森林、農地等の都市緑地は重要であると認識されている
しかしながら、減少は止まることが無い

Uchida et al. *in preparing*

今なら、かつての生態系を知ることが出来る



上：西東京
下：横浜



生態系が生み出す機能

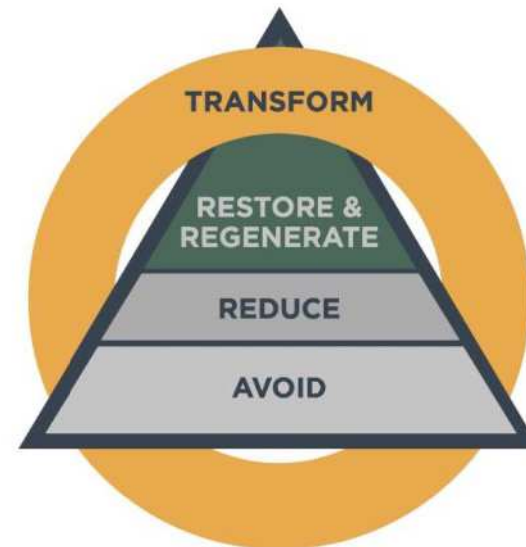
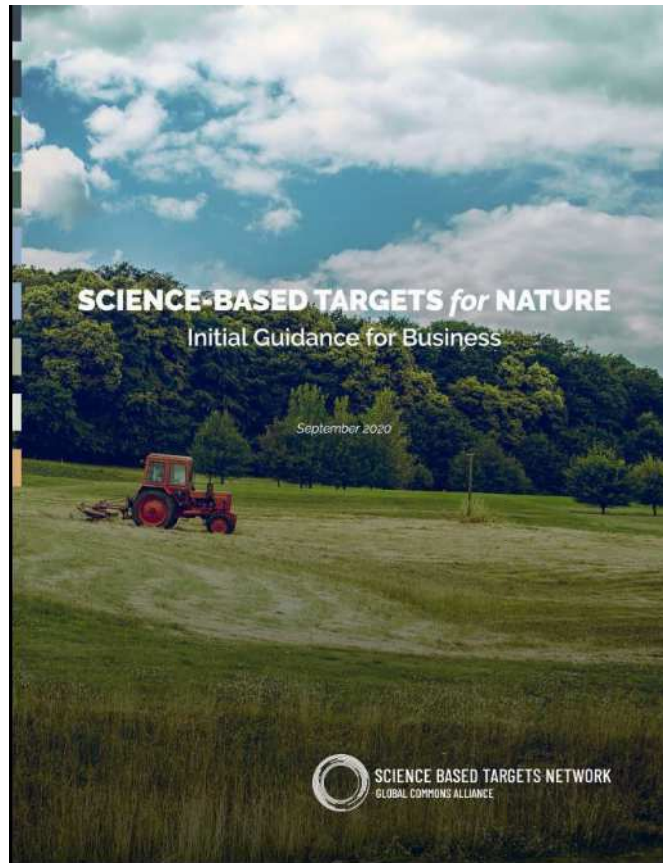


生物の多様性は、生態系機能を維持し、生態系サービスを生み出してきた

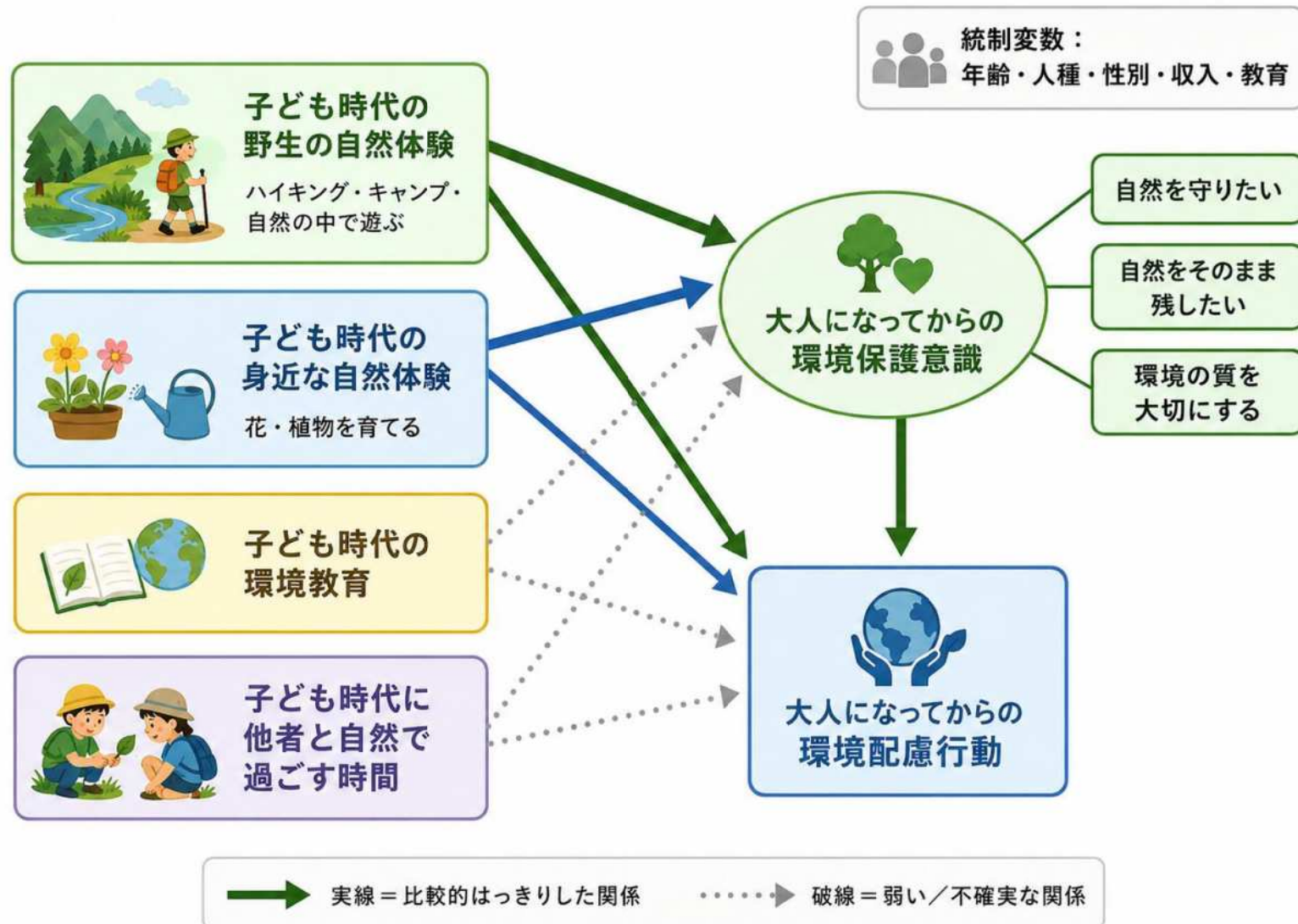
バリューチェーンとマルチステークホルダーの協働を重視

- 企業活動の改善から、社会・経済システムの転換へ
- サプライチェーン全体での協働
- 地域・流域・景観を単位とした連携
- 政策・制度を変えるための働きかけ
- 地域住民を「対象」ではなく「主体」とする

Transformとは、企業単独の環境負荷削減にとどまらず、地域社会、行政、取引先、業界団体などとの協働を通じて、自然を消費することに依存した社会・経済システムから、自然を保全・回復しながら価値を生み出すシステムへの転換



Wells and Lekies 2006, Children, Youth and Environments 2006
Nature and the Life Course: Pathways from Childhood Nature Experiences to Adult Environmentalism



(AI生成)